



# Panasonic®

## 取扱説明書 回転速度メータ DV0P001

### 小形ギヤードモータ オプション

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用の前に『安全上のご注意』(P.1～2)を、必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

## 安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

**⚠ 危険** 「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。

**⚠ 注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。





してはいいけない内容です。





実行しなければならない内容です。

この製品は、産業機器用です。一般のご家庭では、ご使用できません。

# 危険

	水のかかる場所、腐食性の雰囲気、引火性ガスの雰囲気、可燃性の物の近くで使用しない。	火災の原因になります
	振動・衝撃の激しいところで使用しない。	感電・けが・火災の原因になります
	濡れた手で配線や操作をしない。	
	配線作業は電気工事の専門家が行う。	専門知識のない方が配線工事を行うと、感電の原因になります
	移動・配線・点検は電源を切ってから、感電の危険性ないことを確認した上で行う。	電源を切らずに作業すると感電の原因になります
	ほこりが少なく、水、油などのかからない場所に設置する。	設置場所が正しくないと感電・火災・故障・破損の原因になります

# 注意

	機械の運転・動作を不安定にさせない。	けがの原因になります
	製品に強い衝撃を加えない。	故障の原因になります
	製品の上にのぼったり、重いものをのせたりしない。	感電・けが・故障・破損の原因になります
	直接日光のあたるところで使用しない。	けが・火災の原因になります
	静電気を発生する環境では使用しない。	誤動作などによる、けがの原因になります
	運搬時や設置作業時は落下や転倒させない。	けが、故障の原因になります
	絶対に改造・分解・修理をしない。	火災・感電・けが・故障の原因になります
	配線は正しく確実に行う。	誤結線による、けが・感電の原因になります
	保守点検は専門家が行う。	
廃棄する場合は産業廃棄物として処理する。		

## 概要

製品を少しでも長くお使いいただくため、本書をご熟読の上お使いください。  
この製品は一般的な産業用機器の組み込み用として設計された回転速度メータです。  
製品の取扱いは専門の知識を有する専門家が行ってください。

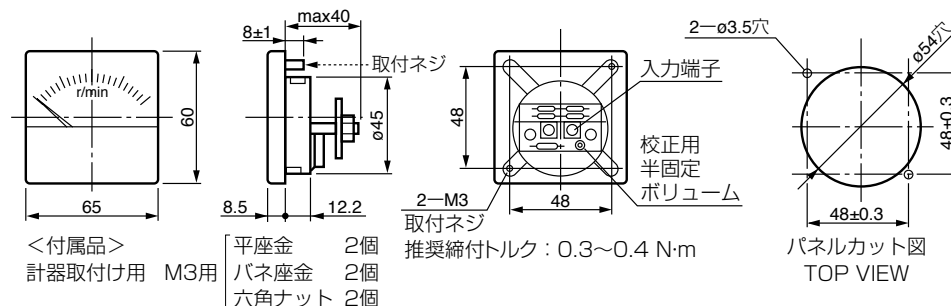
### <ご注意>

回転速度メータを輸出する場合は、仕向地の法令等に従うようにしてください。

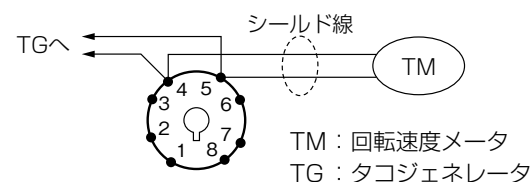
## 外形寸法図

(単位 mm)

モータの回転速度の表示が簡単にできます。  
なお、この回転速度メータは、弊社のスピードコントローラ用に専用設計されたものです。



## 結線図



※スピードコントローラの機種によっては、タコジェネレータ線と電源線が絶縁されていませんので、十分な絶縁を施してください。  
詳しくはスピードコントローラの取扱説明書をご確認ください。

## 使用方法

1. タコジェネレータと並列に配線してください。  
(推奨リード線：線径 AWG20、耐電圧 300 VAC 以上)
2. 回転速度メータの配線が長くなる場合は (1 m 以上)、ツイストのシールド線をご使用になることを推奨いたします。(シールド部は接地しないでください)
3. 回転速度メータの裏の半固定ボリュームにて目盛を校正してください。  
校正の方法 1. 回転計によってモータの回転速度を測定する。  
2. タコジェネレータの発生する電圧の周波数 f をオシロスコープ等で測定する。  
回転速度  $N < \text{r/min} > = 5f < \text{Hz} >$   
<点検> 目盛がズレた際は、都度校正をお願いします。
4. 絶縁耐力：1500 V 1 分間  
※ この回転速度メータは、回転速度の目安を知るもので、正確な値を表示するものではありません。

# アフターサービス（修理）

## 修 理

- 修理のご相談はお買い求めの販売店へお申し付けください。  
なお機械・装置等に設置されている場合は、機械・装置メーカーへまずご相談ください。

## お問い合わせ

- お客様技術 相談窓口  
< モーター・周辺機器の選び方、使い方などのお問い合わせ窓口です >  
フリーダイヤル：0120-70-3799 TEL 072-870-3057・3110 FAX 072-870-3120  
受付時間：月～金曜日 9：00～12：00、13：00～17：00  
（祝祭日および弊社特別休日を除きます）
- お客様修理 相談窓口  
< 修理依頼・補修パーツ入手などのお問い合わせ窓口です >  
TEL 072-870-3123 FAX 072-870-3152  
受付時間：月～金曜日 9：00～12：00、13：00～17：00  
（祝祭日および弊社特別休日を除きます）

パナソニック株式会社 モータビジネスユニット 営業グループ

東 京：〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目4番10号 虎ノ門35 森ビル3階  
電話 (03) 5404-5172 FAX (03) 5404-2920

大 阪：〒574-0044 大阪府大東市諸福7-1-1  
電話 (072) 870-3065 FAX (072) 870-3151

## インターネットによるモータビジネスユニット技術情報

パナソニック株式会社 ホームページ  
[http://industrial.panasonic.com/jp/i/fa\\_motor.html](http://industrial.panasonic.com/jp/i/fa_motor.html)

## ■便利メモ（お問い合わせや修理の時のために、記入しておいてください）

ご購入年月日	年 月 日	品 番	DVOP001
ご購入店名			
	電 話 (            )            -		

## パナソニック株式会社 モータビジネスユニット

〒574-0044 大阪府大東市諸福7丁目1番1号  
電話（代表）(072) 871-1212